

# 持病があってもOK! アクサの「OKシリーズ」

## 一生涯の医療保障

アクサの  
一生保障の医療保険 OKメディカル

- ✓ 80歳までお申込みOK
- ✓ 悪化・再発もOK
- ✓ 先進医療もOK

限定告知型終身医療保険(無解約払戻金型)

## 長期の死亡保障

アクサの  
長期保障の定期保険 OKライフ

- ✓ 最大4,000万円までOK
- ✓ 80歳までお申込みOK
- ✓ 解約した場合、払いもどし金があります

限定告知型定期保険(低払いもどし金型)



保険に加入することを  
あきらめていませんか？

- お引受には所定の条件があります。ご検討の際には、「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報・その他重要なお知らせ)」「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。
- アクサ生命は、商工会議所と協力し、会員事務所の各種ニーズ(弔慰金・見舞金制度、退職金制度、リスク対策や事業承継など)を共済制度/福祉制度でサポートしています。

AXA-A1-1609-2021/9F7

山形支社 鶴岡営業所 〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町 8-13 3F TEL.0235-24-0896

**AXA アクサ生命**  
redefining / standards

# LOBO 全国商工会議所 早期景気観測調査

QUICK SURVEY OF LOCAL BUSINESS OUTLOOK

2016年9月  
調査結果

## LOBOの概要

商工会議所のネットワークのもと、地域や中小企業が「肌で感じる足元の景気感」を全国ベースで毎月調査するとともに、月毎にテーマを設定して付帯調査(例:設備投資や採用・資金の動向等)を実施・公表することにより、企業を取り巻く経営環境や直面する課題等の現状を示すデータとして、経済対策に関する政策提言・要望活動などに活用することを目的としています。

DI値の傾向 ▲改善傾向 → ほぼ横ばい ▼悪化傾向

※DI値について/売上・採算・業況などの各項目についての、判断の状況を表す。ゼロを基準として、景気感の相対的な広がりの意味する。

業況	売上	採算	資金繰り	仕入単価	従業員
▼	▼	→	▼	▲	▼

## 製造業

食料品製造業 台風による水害の影響で北海道産の農産物価格が上昇している。また、必要な仕入れ量を確保できないことも問題。

## 電子応用装置製造業

売上が前年度の水準に回復していないにもかかわらず、最低賃金の引き上げと取引先からのコストダウン要請が重なり、重苦しい業況感を拭拭できない。

## 小売業

業況	売上	採算	資金繰り	仕入単価	従業員
▼	▼	→	→	→	▼

## 百貨店

個人消費の低迷が顕著で、客は必要なものしか買わず、売上は悪化した。客のニーズに合わせた品揃えが必要だと痛感する。

## 商店街

9月前半の残暑が厳しかったこともあり、秋物衣料の動きが鈍く、売上は悪化した。

## 化粧品小売業

インバウンドの客数は減少傾向にあるものの、肌の乾燥を防ぐ保湿関係商品を中心に売れ行きは良く、売上、採算とも改善している。

## ★サービス業

業況	売上	採算	資金繰り	仕入単価	従業員
→	→	→	▼	→	→

## ソフトウェア業

マイナス金利政策の影響もあり、収益の悪化した銀行がシステムにかけた経費を減少させている。それに伴い、当社の売上も悪化した。

## 旅館業

地元でイベントが多かったことに加え、地元プロ野球チームの優勝で客室の稼働率は高水準が続いた。

## レストラン

台風や天候不順の影響で魚や野菜の価格が軒並み高く、採算が悪化した。

## 天候要因などもあり悪化。先行き持ち直し見込むも、慎重な見方

9月の全産業合計の業況DIは、▲27.8と、前月から▲2.9ポイントの悪化。住宅など民間工事の持ち直しに加え、円高などにより原材料価格が下落する一方で、台風や豪雨の影響が大きく、食料品などの製造業や小売業、サービス業で広く業況の押し下げ要因となった。

また、個人消費の鈍い動きのほか、慢性的な人手不足による受注機会の損失や人件費の上昇などが足かせとなり、中小企業の景気感は、足元で弱い動きがみられている。

## 建設業

業況	売上	採算	資金繰り	仕入単価	従業員
→	▼	▼	▼	▲	→

## 一般工事業

公共工事の前倒し執行が出始めたことに加え、民間による設備投資の案件も多く、業況は改善した。

## 管工事業

公共工事の単価が減少しているが、件数は増加しており、売上に変化はない。ただし、件数の増加に伴い、人手不足の影響が顕著となってきた。

## 建築工事業

住宅ローン金利の低下などにより住宅着工に動きがあり、売上、採算共に前年より好転している。

## 卸売業

業況	売上	採算	資金繰り	仕入単価	従業員
→	▼	→	→	→	▼

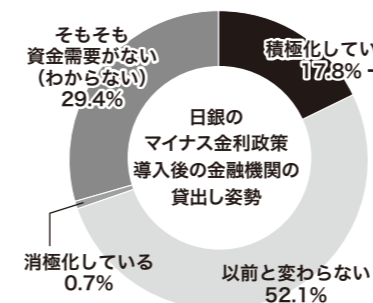
## 化学製品卸売業

円高が続いていることで仕入単価が下落し、採算は改善したが、取引先からの輸入品の値下げ要請が強まっていることが気になり。

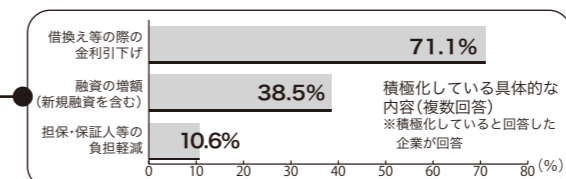
## 食料品卸売業

海水温の上昇などにより、イカやサンマの不漁が続く、売上は伸び悩んでいる。地元食材を活用した商品販売に力を入れ、乗り切りたい。

## 付帯調査 日銀のマイナス金利政策導入後の金融機関の貸出し姿勢



\*日銀のマイナス金利政策導入後における金融機関の貸出し姿勢は、「積極化している」と回答した企業は17.8%、「以前と変わらない」と回答した企業は52.1%  
\*金融機関が貸出し姿勢を積極化している具体的内容は、「借換え等の際の金利引下げ」71.1%、「融資の増額(新規融資を含む)」38.5%



## 中小企業の声

マイナス金利政策で、銀行がアパート等の賃貸用住宅の不動産融資に積極的になっており、収益の改善が期待できる。

.....五泉 総合建設業

金融機関の融資条件は以前と変わらない。低金利等の好条件があれば、施設の老朽化も進んでいることから設備投資を検討したい。

.....福山 旅館業